

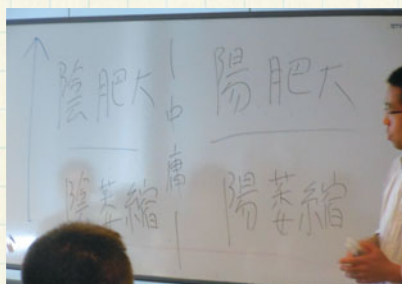
自然食品店のためのマクロビオティックセミナーin仙台

約7年ぶりとなる東北・仙台でのマクロビオティックセミナーでは、
沢山の方にご参加頂き賑やかなセミナーとなりました。

開催日: 2014年4月13日(日)
場所: 仙台市情報・産業プラザ6F(宮城県)
時間: 13時~16時30分
講師: 磯貝昌寛氏



①日本CI協会及びオーサワジャパン代表挨拶
スライドにて日本CI協会の歴史・歩み等について説明。その後、オーサワの理念・目的、現在の活動状況を案内。



②講義: 磯貝講師
テーマ「望診法でつかむ、お客様の体質・気質」を大きく4つに分けての説明。



③商品勉強会: B&Sコーポレーションさん
「きれいな腸が、元気な子を育てる」

1 東洋医学の四診と西洋医学の診察

望診についての基本的な説明と病院での診察の違いについて。普段の生活に密着した事例、体の変化を感じたご自身の経験談と興味深い内容でした。

2 マクロビオティックの望診法

運命＝体質、宿命＝体調と大きく分けた場合に二つの陰陽があるとの説明。

体質→例えば耳の位置についてはなかなか変えられない

体調→食欲については自身で変えることができる

体質と体調、両方重要であるが、まずは体調管理・体調を良い方向へ導くことが重要。

ご自身の経験に基づく望診法の事例をお話しされていました。望診法は決して万能では無い、無理強い
はしないこと、あせらず・あわてず・あきらめず、とアドバイスされていました。

講座の後は、B&Sコーポレーションさんによる腸内環境のお話。子供のころからの免疫の重要性について
お話され、参加者の方は熱心に聞き入られていました。

3 顔の望診(著名人の写真を合わせて)

「小鼻が大きいと金運に恵まれる傾向がある、顎が細いと薄命、顔が真っ青だと内臓に疾患が…」等望診法に基づく予測と過去の食養相談での経験を交えながら和やかに説明。

4 食養相談(望診)実例

スライドを交えて3件の例を説明。今までのセミナー同様参加者の皆さんから、納得とおどろきの声があがっていました。

Q&A

Q. マクロビオティックと腸の関係について

A. 陰と陽が沢山詰まった集合体が腸であると考えられます。腸内環境を良くすることが、マクロビオティックの食事を勧める上でも非常に重要だと思われます(磯貝氏)

Q. ラクティスは陰陽ではどちらなのか?

A. 東京での質問にて中庸との位置付けであったが、もしかすると少し陰性に近いかもしれません。水分・便意を促す働きも有る為。(磯貝氏)

※A. 発酵させているので、バランスが取れた中庸のものにとらえています(B&Sコーポレーションさん)

Q. お客様への説明について

A. あくまでお話の1つとして考えて頂きたい。ダメだから変えろ!とか、そのままではマズイですよ。ではなくゆるやかに食事・生活を変えて頂ければ良いと。日本CI協会の相談窓口にて電話相談も可能ですよ(磯貝氏)

次回は、6/1広島、7/9名古屋、8/31高崎にて同セミナー開催予定です。ご参加お待ちしております。

今回、ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

レポート: オーサワジャパン 佐々木